

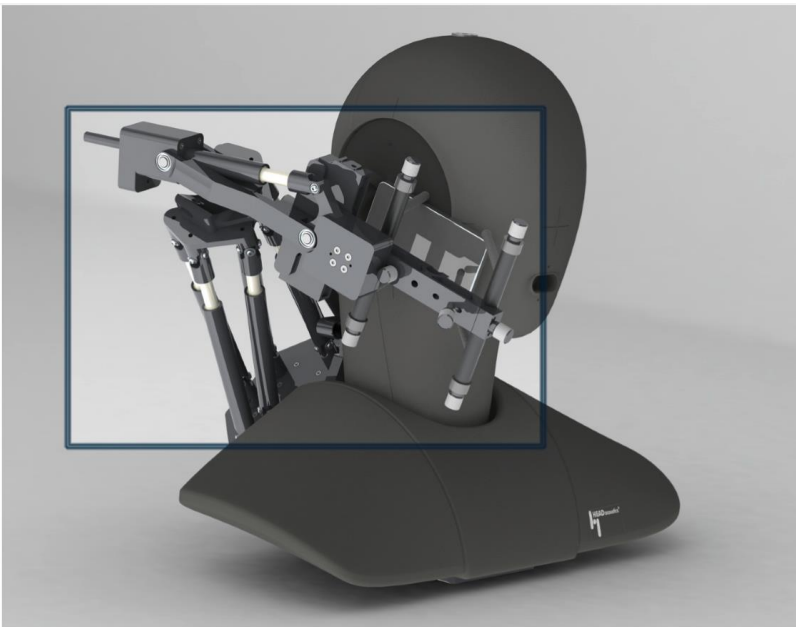
HHP IV (Cod 1406)

HEAD ハンドセットポジショナー
MotoMount (ヘキサポッド) バージョン

概要

ダミーヘッド測定システム HMS II.3 のオプションアクセサリとして、HHP IV MotoMount は ITU-T 勧告 P.64 に基づき耳への押しつけ力を調整し、テストの再現性を伴いながらハンドセットの伝達特性を測定します。モーター駆動と自動操作により、マニュアルで位置決めする為にわざわざ測定を中断する手間が省けます。

Pinna タイプ 3.3 と 3.4 の為の ITU-T P.64 に基づく“標準テストポジション”(STP) をサポートしています。IEEE 269 と ITU-T 勧告 P.64 が規定する“推奨テストポジション”(RTP) の要件も満たしています。さらに、定められた公差内の殆どすべての任意の位置と角度に設定可能な為、ユーザーの現実の使用条件をシミュレーションし、ハンドセットを持つ位置が変わることによる影響(ロバスト性)をテストできます。



ダミーヘッド HMS II.3 に搭載した HHP IV

説明

HHP IV MotoMount をダミーヘッド HMS II.3 に搭載し標準規格やユーザー仕様が定める様々な位置にハンドセットを自動で移動し固定します。ハンドセットをダミーヘッドの疑似耳に押しつける力を高精度で調整します。ポジショナーは疑似耳タイプ 3.3 と 3.4 に両方対応しています。

HHP IV により固定位置や押しつけ力を変化させながらハンドセットの音声品質をより簡単に短時間で効率的に分析可能です。3本の直線軸と回転軸の優れた機動性により特に位置条件を変えながらの性能評価に効果を発揮します。

HHP IV はパラレルキネマティック 6 軸システムの原理を応用した堅牢かつ繊細な構造で、タッチパネルで電子制御される 7 つの高精度リアアクチュエーターを装備しています。ハンドセットポジショナーの設定と操作は分析システム ACQUA (バージョン 3.3.200 以降) から行えます。

標準クランピングデバイス CDM-R により HHP IV は最長 93 mm 幅のハンドセットまで装着可能です。大型のハンドセットには幅広クランピングデバイス CDM-W (オプション) を用いることができます。

オプション BT-Vol HHP IV (Code 1415) により Bluetooth® を介して

ハンドセットの音量ボタンのストロークをシミュレーション可能です。ハンドセットのラウドネス設定も自動で変えながらテスト可能です。

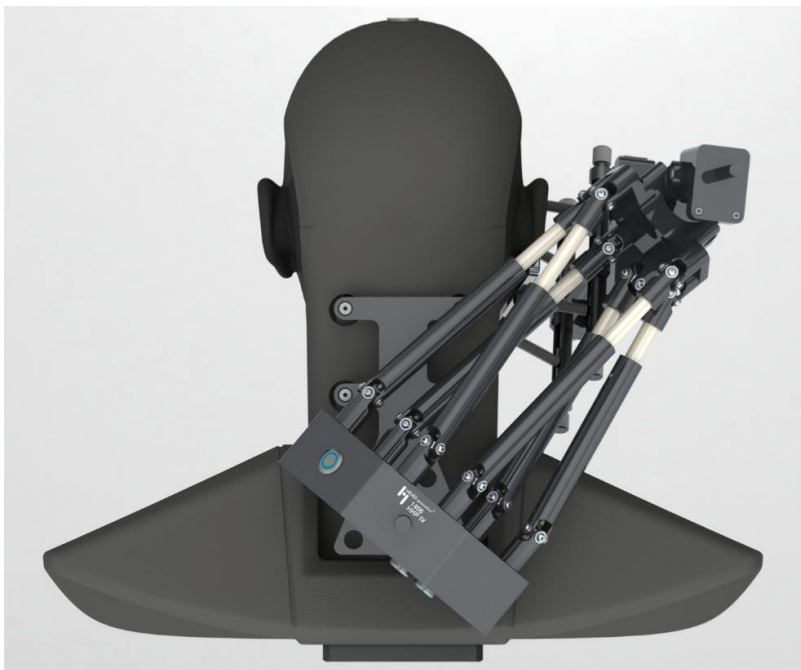
オプション UEA HHP IV (Code 1416) によりイーサネット/USB接続のメリットを享受できます：

- ACQUA PC と HHP IV の距離が最長 100 m まで対応します。

- ACQUA PC はイーサネット接続された HHP IV を USB デバイスとして認識し自動で設定を行います。
- 同一 ACQUA PC に異なる HHP IV を用いた場合 HHP IV は個別に認識されます。
- イーサネット接続の利点を享受しながらも社内ネットワークへのアクセスが不要な為セキュリティ面の制約を受けません。
- アクティブ USB ハブの使用は不要です。



HHP IV のタッチパネル：設定操作画面



ダミーヘッド HMS II.3 に搭載した HHP IV の背面

アクセサリ

- ・**CDM-R (Code 1407):**
クランピングデバイス *MotoMount*、標準タイプ
- ・**CDM-W (Code 1408):**
クランピングデバイス *MotoMount*、幅広タイプ
- ・**HCC-HHP IV (Code 1634.2):**
HHP IV 専用キャリングケース

オプション

- 下記のオプションが利用可能です。
ACQUA 3.4.100以降が必要です。
- ・**BT-Vol HHP IV (Code 1415):**
HHP IV の為のテスト対象デバイスの Bluetooth 音量調整
 - ・**UEA HHP IV (Code 1416):**
アダプター USB <> イーサネット

Technical Data HHP IV	
Maximum positioning range per axis (coordinate system as defined by ITU-T P.64):	<ul style="list-style-type: none"> • $-45^\circ < A < +45^\circ$ • $-5^\circ < C < +5^\circ$ • $-10^\circ < B < +45^\circ$
Application force:	up to 20 N with a resolution of 0.1 N
Control unit:	<ul style="list-style-type: none"> • Display: capacitive 5" touch panel, 800 x 480 pixel • Dimensions (in mm): 128x17x92
Weight of test object:	≤ 600 g
Dimensions of test object:	when using CDM-R: length ≥ 50 mm, width 30-93 mm, height ≤ 45 mm when using CDM-W: length ≥ 50 mm, width 81-200 mm, height ≤ 45 mm
Weight (without carrying case and clamping device):	approx. 2.6 kg
Input voltage:	DC 24V +/- 10%
Power consumption:	30 W
Connections:	USB Typ A: USB 2.0 Device connection (e. g. for keyboard, DUT power or USB memory stick) USB Typ B: USB 2.0 Host for PC connection RC HHP: Handheld Remote Control for HHP IV Power: DC 24V in Ethernet: 10/100 Base-TX IEEE802.3/802.3u
Mains adapter:	Input: AC 100-240V / 50-60Hz Output: DC 24V min. 2A min. double isolated
Operating temperature:	15 – 35 °C / 59 – 95 °F
Storage temperature:	-20 – 70 °C / -4 – 158 °F
Humidity:	0 – 90 % rel. hum., non-condensing

Bluetooth®の文字商標とロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。HEAD acoustics GmbH によるこれらの使用はライセンス契約に基づいています。

スペアパーツ

HHP IV用の利用可能なスペアパーツは別のデータシートをご参照。

アプリケーション

- ・ハンドセットの伝達特性を押しつけ力と固定位置を様々に変化させながら自動測定。

フィーチャー

- ・位置決めをモーター駆動で行うことにより一連のテストをすべて自動で行えます。
- ・固定位置を変化させたときのロバスト性を自動で測定、ユーザーの実際の動作をシミュレーションします。
- ・キネマティック 6 軸システムにより 3 本の回転軸が様々な位置への移動を可能に。
- ・典型的な端末の使われ方をすべて考慮した設計検証に役立ちます。
- ・タッチパネル及びACQUAでの操作
- ・ITU-T P.64 と IEEE 269 に準拠した位置決め
- ・再現性のある測定結果
- ・ハンドセットと耳の隙間からの音漏れが再現できる実使用条件での測定
- ・校正可能な機構
- ・堅牢かつ繊細な構造
- ・幅広タイプにも対応し、安定したハンドセット固定が可能。
- ・高精度の押しつけ力の調整
- ・取り扱い簡単

標準納品アイテム

- ・**HHP IV (Code 1406)**
ハンドセットポジショナー *MotoMount* の構成パーツ：
 –押しつけ力測定ゲージ搭載のモーター駆動 3D メカニズム
 –クランピングデバイス CDM-R
 –5"タッチパネル付コントロールユニット
 –1 x CUSB II.1.5 (Code 5478-1.5) : USB 2.0 フェライトケーブル 1.5 m
 –1 x USB Bluetooth アダプター

- 以下、HMS と同時注文に限り同梱：
- MRP 固定機構 含：取付けネジ、 $\frac{1}{2}$ "クリップオンアダプター、リップリング、MRP ポインター
 - 外耳道用校正アダプター
 - 耳シミュレーター用校正アダプター
 - 専用スクレードライバー
 - 専用ツール
- ・**HCC-HHP IV (Code 1634.2):**
HHP IV用キャリングケース
 - ・**マニュアル**